

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	保育園との交流は定期的に行えており、慣例となってきたが、その他の学校や地域住民との交流が深まっていない。	様々な世代間交流が出来るような活動、行事を行い、地区の中で高齢者福祉の社会資源としての認識度を高めたい	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民向けの講座や相談会を企画する ・地域にホームの案内看板を設置する ・学生との合同行事を企画する 	12ヶ月
2	35	米や乾物は多少ストックしているが、災害時の備蓄品がまだまだ不十分	3日分程度の食料や排泄用具、生活用品を備える	<ul style="list-style-type: none"> ・水の備蓄を行う ・レトルト食品の備蓄を行う 	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。